

第63回人権擁護大会第3分科会プレシンポジウム

人口減少とコロナ危機を乗り越え、安心して生活できる地域づくりを考える

一日弁連自治体調査報告から

日本の人口は、2008年以降減少を続けており、2019年の1年間で、一県の人口にも匹敵する約51万人減少しました。東京への一極集中が進む一方で、若者の流出等により地方の衰退が深刻な問題となっています。

そして、コロナ危機の到来により、各地の保健所の対応能力の低下、地域医療崩壊の危機など、地域における行政や福祉の課題が浮き彫りになるとともに、人間のいのちや生活を支える地方自治体の役割の重要性があらためて問われるに至っています。

日本社会が大きな分岐点に立たされている今、地域再生に向けて、全国各地の取組に学び、人口減少とコロナ危機を乗り越えて、安心して生活できる地域づくりについて、みなさんと一緒に考えます。

多くの方のご参加をお待ちしております。

日時：**2021年2月26日(金)18:00～20:00**

※本シンポジウムは、ZOOMを利用したウェビナー形式で開催いたします。

◆日弁連自治体調査報告

- ① 神奈川県小田原市
- ② 北海道帯広市及び下川町
- ③ 岡山県奈義町及び西粟倉村
- ④ 長野県阿智村、下條村及び泰阜村
- ⑤ 静岡県浜松市（予定）

◆パネルディスカッション

<パネリスト>

- ・岡田 知弘氏（京都大学名誉教授・京都橘大学教授）
- ・小出 太郎氏（全国町村会行政部長）

<コーディネーター>

- ・小川 英郎（貧困問題対策本部事務局次長・第63回人権擁護大会シンポジウム第3分科会実行委員会事務局次長）

【お申し込み方法】 ※参加費無料

参加を御希望の場合は、【2月22日（月）】までに以下のURL又は二次元バーコードからお申し込みください。

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/jichitaisympo/jichitai/>



お問い合わせ

日本弁護士連合会人権部人権第一課 TEL. 03-3580-9501

JFBA 日本弁護士連合会